

回への飼主様の治療に対する期待が継続投与に繋が
り、最終的に通常の歩行までに回復することができ
ました。

幹細胞培養上清液治療は、近年、動物病院で行わ
れている幹細胞治療のように、院内での培養施設
や培養のノウハウの必要が無く、治療費が安価に設
定しやすいのが特徴です。ただ現段階において、こ
の治療は獣医学領域ではまだ新しいカテゴリーのた
め、治療例の報告がほとんどありません。今回の治
療経験は、これからの再生医療の分野において多く
の獣医師が完治の希望をもって取り組み、あらゆる
病気に使用したいと思わせてくれる興味深い治療法
であることを強く実感しました。